

令和6年度地域包括ケア研修 実施要領

1 目的

高齢者や障害者、生活困窮者等の尊厳の保持と自立生活支援を基本に、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築に向け、以下の内容を身につけることを目的に実施します。

2 実施主体

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 福祉人材センター

3 研修内容

『地域包括ケアのあり方』

『地域ケア会議の進め方』

※詳細については別紙日程表を参照

4 講師

社会福祉法人 半田市社会福祉協議会

事務局次長 前山 憲一 氏

5 開催日時

令和6年10月31日（木）、11月1日（金） 両日ともに午前10時から午後4時まで

6 研修会場

愛知県社会福祉会館2階 ボランティア学習室（名古屋市東区白壁一丁目50番地）

7 対象者

次のいずれかに該当し、2日間の受講が可能な方（1日のみの受講は不可）

- （1）行政機関職員・社会福祉協議会職員で地域福祉、高齢福祉、介護保険を担当する者
- （2）地域包括支援センターに勤務する社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員
- （3）居宅介護支援事業所に所属する主任介護支援専門員
- （4）介護・福祉サービス事業の責任者、管理者
- （5）障害者相談支援事業及び生活困窮者自立支援事業を担当する者

※名古屋市内の施設、事業所の方は対象外です。

8 受講料

無料

9 受講申込

（1）申込方法

本会ホームページ（下記URL）の申し込みフォームよりお申し込みください。

→ <https://www.aichi-fukushi.or.jp/training/general.html>

※申し込みフォームに入力したメールアドレス宛に後日、受講案内をお送りいたします。

申し込みの際には、研修資料等を確実に受信できるメールアドレスを入力してください。

（2）受講定員

55名

※定員を超え次第、受付を終了します。

定員を超過し、受講をお断りする場合に限り、所属あてにご連絡します。

（3）受講申込受付期間

令和6年9月20日（金）から令和6年10月17日（木）まで

10 研修資料

令和6年10月22日(火)に、受講申し込みをされた方が指定するメールアドレス宛て研修当日に用いる講義・演習資料についてご案内します。

※ご案内する資料は受講者自身で印刷する等して、研修当日に会場までお持ちください。

※配布する資料データは、著作権法の観点より本研修以外での利用や配布（例：SNS等へのアップロードや、他研修等における利用）を固く禁じます。

11 留意事項

- (1) 会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。なお、車でお越しの場合は、会場周辺のコインパーキング等をご利用いただく等、各自手配してください。
- (2) 昼食は、各自持参するか、会場付近の飲食店をご利用ください。
昼食時は会場内で飲食をして頂いて構いませんが、飲食によって発生したゴミは各自お持ち帰りください。
- (3) 会場は常時換気を行いますので、各自寒暖の調整ができる服装にてお越しください。
- (4) 新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、発症日を0日目として、5日間を経過し、かつ、症状軽快後24時間を経過するまでの間（発症日を含む最低6日間）は、研修への参加をお控えください。また、研修中は可能な限りマスクの着用について、ご協力をお願いします。
- (5) 研修当日、気象等による特別警報が発令された場合は、研修を中止することがあります。その場合は、県社協ホームページの「荒天・災害時連絡ブログ」<https://blog.goo.ne.jp/aichifukushi>へ掲載し、参加申込時にご登録いただいた電子メールアドレス宛て連絡します。

12 問い合わせ先

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

福祉人材センター サビ児管・一般研修グループ（担当：坂倉、高田、村田）

電話：052-212-5516

FAX：052-212-5518

【愛知県社会福社会館へのアクセス】



【交通案内】

地下鉄名城線「名古屋城」2番出口から東へ徒歩約10分（上記矢印参照）

2番出口を出て右へ直進→つきあたりを左折→交差点を右折し直進→清水口で右折→1つ目の角を右折し直進→山吹交番を右折→最初の道を左折し直進

名鉄瀬戸線「東大手」から東へ徒歩約6分

基幹バス「清水口」から徒歩約2分

市バス「清水口」から徒歩約1分

〈連絡先〉 社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

福祉人材センター

〒461-0011

名古屋市東区白壁一丁目50番地

電話 052-212-5516

FAX 052-212-5518

令和6年度地域包括ケア研修 日程表

時 間	内 容
1日目	日程：令和6年10月31日（木） 会場：愛知県社会福祉会館2階 ボランティア学習室
9:00	受 付
9:50	オリエンテーション
10:00	講 義 「地域包括ケアと地域ケア会議について」 スライドNo.1～20を使用 半田市社会福祉協議会 事務局次長 前山 憲一 氏
12:00	昼 食 ・ 休 憩
13:00	講 義 ・ 演 習 「地域を知る・地域ケア会議を準備する」 スライドNo.21～30を使用 演習1～4は「個人ワーク→グループワーク」を繰り返すかたちで実施 別添の演習シートを活用 半田市社会福祉協議会 事務局次長 前山 憲一 氏
16:00	閉 講

時 間	内 容
2日目	日程：令和6年11月1日（金） 会場：愛知県社会福祉会館2階 ボランティア学習室
9:00	受 付
9:50	オリエンテーション
10:00	講 義 「多職種連携のあり方」 スライドNo.31～45を使用 半田市社会福祉協議会 事務局次長 前山 憲一 氏
12:00	昼 食 ・ 休 憩
13:00	講 義 ・ 演 習 「モデル事例を用いた地域包括ケア会議の実施（模擬会議）」 スライドNo.46～51を使用 演習はビデオ鑑賞→グループワーク（ロールプレイ） 半田市社会福祉協議会 事務局次長 前山 憲一 氏
16:00	閉 講

※講義・演習の進行上、時間が前後する場合がありますので、ご了承ください。
適宜、休憩時間を設けながら講義を行います。